

介護現場の DX を“カエル”！ AI 診断で課題を可視化する DX 推進支援サービス「Caeru」提供開始

～ 「ケア樹 AI シリーズ」第 2 弾、現場改革を伴走支援 ～

株式会社グッドツリー(本社:宮城県仙台市、代表取締役:西原 翼)は、介護ソフト「ケア樹」ユーザー向けに、介護現場の DX を加速させる AI 活用型支援サービス「Caeru(カエル)」を 2025 年 9 月 1 日より提供開始いたします。

本サービスは、一昨日(27日)に発表した AI サポートチャット「ケアコ 24」に続く「ケア樹 AI シリーズ」第 2 弾であり、AI 診断を活用して介護現場の DX 推進状況を数値化・可視化し、改善のための伴走支援を行うものです。



■サービス提供の背景

介護現場では慢性的な人材不足が深刻化する一方で、ICT の活用による業務効率化・ケアの質向上のニーズが高まっています。

グッドツリーは、クラウド型介護ソフト「ケア樹 Free」「ケア樹 Pro」「ケア樹 Enterprise」と進化を重ねてきました。

2025 年からは新ステージ「DataBiz(データビジネス:AI×データ活用)」に移行し、

- ・第 1 弾:ケアコ 24(AI サポートチャット)
- ・第 2 弾:Caeru(AI 診断×DX 推進支援)

と連続してサービスを展開しています。

■「Caeru(カエル)」の特徴

1. AI 診断による現状把握

「カエル介護 DX 指数」をもとに組織の DX 推進度をスコア化

2. 課題の可視化と改善提案

業務フロー、ICT 導入状況、スタッフ習熟度を分析し、改善の方向性を提示

3. 伴走型支援

見守り機器・バイタル測定機器・介護ソフトを組み合わせ、最適な DX 導入をサポート

4. 持続的改善

定期的な再診断により、進捗を数値で見える化し、定量的な改善を継続

■今後の展開

「Caeru」はまず ケア樹ユーザー限定サービス(対象:介護老人福祉施設、介護老人保健施設、特定施設入居者生活介護)として提供開始しますが、将来的には全国の介護事業所へ対象を拡大する方針です。

当面は無料でご利用いただけますが、今後のサービス拡張や機能追加に伴い、提供形態(有料化を含む)は改めて検討してまいります。

■今後の展望

今後も「ケア樹 AI シリーズ」を拡充し、介護現場における「人材不足」「業務効率」「ケアの質」という三大課題を、AI とデータを活用して解決していきます。

さらに、補助金活用や機器連携を含めた包括的な支援を通じて、介護事業者が持続可能な経営を実現できるよう取り組んでまいります。

■企業情報

会 社 名：株式会社グッドツリー

本 社：宮城県仙台市泉区泉中央 1-7-1 泉中央駅ビル 4F

代 表 者：代表取締役 西原 翼

資 本 金：6,000 万円

事 業：介護ソフト「ケア樹」開発・販売、介護 DX 支援事業、AI/データサービス

U R L：<https://GoodTree.JP>

■サービスに関する詳細はこちら

介護 DX 推進支援サービス「Caeru(カエル)」ホームページ

U R L：<https://KaigoDX.JP>

■サービスに関するお問い合わせ

株式会社グッドツリー

介護 DX 推進支援サービス「Caeru(カエル)」担当

E-mail：Helpman@GoodTree.JP (問い合わせフォーム：https://cayetree.jp/inquiry_caeru)

T E L：022-341-6380

■取材・メディアに関するお問い合わせ

株式会社グッドツリー

広報担当：古川

E-mail：public.relations@GoodTree.JP